1-12主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に ※ マークが付いている処置はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

⚠ 警告 部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス（東日本）	千葉県流山市南流山 2-27-6	TEL 04-7150-5991
技術サービス（西日本）	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18	TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON にしてもディスプレイ表示が点灯しない	電源コンセントに電気が来ていますか	作業場の電源に電気が来るようにセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差込んでください
	差込みプラグが破損していませんか	電源コードまたは差込みプラグを交換してください
	本体背面のヒューズが切れていませんか	ヒューズを交換してください
	上カバーが開いていませんか	上カバーを閉じてください
加熱中ランプは点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターユニットを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていませんか	電極にヒーターが取り付けられていることを確認して電極台を固定しているビスを締め付けてください
シールベルトが切れやすい	加熱温度を上げすぎていませんか	シールができる最低の加熱温度に設定してください
	シールベルトを引っ張りすぎていませんか	「1-11-5 シールベルトの引っ張り強度の調整」を参照して、シールベルトの引っ張り強度を適切に調整してください
シールがきれいにできない	袋の厚みに応じた温度設定になっていますか	加熱温度設定値の増減をしてください
	ベルト速度が適切な速さですか	ベルト速度の増減をしてください
	シールベルトに傷がありませんか	シールベルトを交換してください
電源スイッチが自動的に OFF になった	ーーーーーー	※コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です
加熱中ランプが点灯したままでヒーター、シールベルトが焼けてしまう		

処置方法の欄に※マークが付いている処置はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

エラー表示

この表示が点滅したら	ここを確認してください	対処方法
	モーターの回転異常が原因です デザインローラー調整ボルトの締め込み過ぎが考えられます	「1-11-4 デザインローラーの調整」を参照して、デザインローラーの調整ボルトを緩めてください ※上記の対処を行ってもエラーが表示される場合は、お買い上げ販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
	ヒーターの断線が考えられます	ヒーターユニットを交換してください
	タコ足配線をしていませんか	タコ足配線をやめてください
	正規のヒーターユニットを使用されていますか	弊社指定のヒーターユニットに交換してください
	温度センサーが外れたり、位置がズレたりしていませんか	ヒーターユニットを交換してください
	以下の条件が重複するとエラーが発生する場合があります。 ・室温が低い（約 15℃以下の）場合 ・袋の幅が広く、袋自体にアルミが含まれている場合 ・シール作業開始時	ベルト速度を下げる、もしくは作業開始前に包材を入れずに、フィルム検知スイッチを一度手で押してください
	温度センサーが外れたり、位置がズレたりしていませんか	ヒーターユニットを交換してください
	温度センサーが故障していませんか	ーーーーーーー
	ーーーーーーー	※温度センサーの故障が原因ですので、温度センサーを交換するか、お買い上げ販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください

処置方法の欄に※マークが付いている処置はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

2-11 プリンター；主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。

⚠ 警告　部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス（東日本）	千葉県流山市南流山 2-27-6	TEL 04-7150-5991
技術サービス（西日本）	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18	TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
全ての調整を行っているのに印字がきれいに写らない	活字受けゴムが傷んでいませんか	活字受けゴムの交換をしてください
印字部分のプリントテープがたるむ	設定温度が高いため、包材にプリントテープが引っ付いていませんか	「2-8-7 コントロールユニットで印字条件などを設定する」を参照して、適切な印字温度に設定してください
印字できない、カセットホルダー部の温度が上がらない	印字機能が OFF になっていませんか	「2-8-7 コントロールユニットで印字条件などを設定する」を参照して、印字機能を ON にしてください
	プリントテープカバーが開いていませんか	プリントテープカバーを閉じてください
液晶ディスプレイに表示が出ない	プリントテープカバーが開いていませんか	プリントテープカバーを閉じてください

エラー表示

この表示が出たら	エラー内容	対処方法
	→ プリントテープ切れ、またはプリントテープがセンサーを通っていない → プリントテープにキズが入っている	「2-9-1 プリントテープの交換」を参照して、交換または取り付け直しをしてください
	→ 活字ホルダーが昇降しない → 上部位置のセンサーが感知しない	お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください
	→ ヒーターの断線 → サーミスターの断線	

※　活字ホルダー部分の温度が上がっている状態の時に活字ホルダーセットごと交換すると温度が下がり「4」の表示が出る場合があります。
その場合は、いったんシーラーの電源を OFF にし、再び電源を ON にしてください。